



泉小学校コミュニティ・スクールだより

いずみっこ応援団!! R8年度 第2号

～学校と地域が手を取り合って～ (Vol.24)



あっという間に3か月が過ぎ、夏休み目前となりました！学校に来るだけで緊張気味だった一年生も、今ではすっかり「いずみっこ」！どの学年も皆、新しいクラスにも慣れ日々元気いっぱいに過ごしています。今回は6、7月の活動をご紹介します。少しでも興味をもたれた方は裏面のお知らせを御覧ください。

☆☆ 6年 できることを増やして クッキング(家庭科) ☆☆

6年生は自分で選んだ3種類の食材を使って野菜炒めを作りました。手順は確認済みの子供たちですが、いざ始めようとするとうまくいくことがたくさんあることに気づきます。切り方はこれでいいの？油の量は？どの食材から入れたらいいの？とあちこちで戸惑う姿が見られました。ボランティアの方々はそのような子供たちの様子をよく見てくださって、危なくないように見守りつつ、困っている子にはさりげなくアドバイスをしてくださいました。野菜の切り方や、フライパンの大きさがバラバラなので、皆が教科書通りの「強火」で調理すると、火が通る前に食材が焦げてしまう子も出てきてしまいます。その辺りもボランティアの方々がいざというときに手を貸してくださり、皆の料理が美味しく仕上がるようサポートしてくださりました。そのおかげで、試食テーブルでは「美味しー！」の声があちこちから聞こえてきました。



☆☆ 2年 ときどきわくわくまちたんけん(生活科)☆☆



3回中2回が雨の中での活動だったためお写真を撮れなかった方もいらっしゃると思いますが、たくさんの皆様に御協力いただきました。ありがとうございました。

2年生は自分たちの住む地域について知るため、町探検に出かけてきました。アクアの丘方面、和泉会館方面、馬船公園方面の3コースを3回に分けて回ります。自分の通学路以外はまだまだ知らない場所もたくさんある2年生。お友達とのおしゃべりに花が咲いてしまい、先生の指示を聞き逃しそうになる場面も見られます。そんな時はボランティアの方々が見守りながら、先生の指示を繰り返してくださり、皆がきちんと説明を聞けるよう気を配ってくださいました。梅雨時の活動のため小雨は覚悟していましたが、2回目の町探検ではしっかり雨に降られてしまいました。傘で視界が狭くなるのはもちろん、レインコートの中でナップサックの紐がずり落ちてしまうこともあり、子供たちは歩くだけで一苦労。雨になると一気に活動の難易度が上がってしまうのです。しかしボランティアの方々がいちいち以上に周囲の安全に気を配ってくださり、子供たちの様子にも気を配ってくださったおかげで、皆無事に学校に戻ってくることができました。

☆☆ 5年 地域の防災について調べよう～坂井さんの講話～(総合) ☆☆

5年生は地域防災について学びます。その第一弾として、看護師で防災士の坂井様にお話をいただきました。坂井様は災害支援ナース、災害ボランティアとして全国各地へ行かれています。東日本大震災、能登半島地震、牧之原突風被害など、様々な現場の様子を貴重なお写真とともに子供たちに伝えてくださいました。実際に現地に行かれ、被災者の方々と直接関わって来られた坂井様だからこそ伝えられる被災地の現実に、子供たちは真剣に耳を傾けていました。

5年生はこれから数回にわたり、地域防災について地域の方々に御協力いただきながら学んでいきます。坂井様が伝えてくださった「生きる力」、「生き抜く力」を身に付けるために、日ごろから身を守る訓練をしておくことが大切」という言葉を、今後学習を重ねていく中でしっかりと心に刻み、行動に移していってけるとよいと思います。



☆☆ 5年ソーイング はじめの一步(家庭科) ☆☆



5年生は手縫いでティッシュケース製作に挑戦しました。まずは基本的な玉結びや玉止め、縫い方の基礎、ボタンつけなどを練習するのですが…教室のあちこちから助けを呼ぶ声がひっきりなしに聞こえてきてボランティアの方々は大変です。教科書通りにやっているのになぜかうまくいかない！そんな子供たちにボランティアの方々がゆっくりお手本を見せたり、一緒にやってみたりして、一人一人と丁寧に向き合ってくださいました。上手いかないかな作業をし続けるというのは、子供たちにとっては本当に難易度の高いことです。それが結局上手くできないまま終わってしまうと、疲労感と苦手意識だけが残ってしまいます。ボランティアの方々は一人でも多くの子に「難しかったけれど出来るようになった！」という達成感をもってもらいたいという思いで、次々と飛んでくる SOS に一生懸命に responding してくださいました。出来上がったティッシュケースと一緒に、苦手なことにきちんと向き合えた自信も持ち帰ってもらえたら嬉しいなと思います。

たくさんのボランティアの方々が来てくださいました！

☆☆ 6年 交通安全リーダーと語る会 ☆☆

6年生は、地域の見守りボランティア、学校運営協議会委員、スクールガード、泉っこスマイルサポ◎(スマサポ)、交通安全指導員の総勢14名の方々と「交通安全リーダーと語る会」を行いました。自律登校が始まって3か月。子供たち自身も登下校中に危険を感じる場面があったり、道いっぱいに広がってしまったりすることもあると自覚していました。それを全員で確認した後、ご参加いただいた皆様からのアドバイスを聞きながら、グループごとに話し合いをして、それぞれに交通安全宣言を作成しました。

集団登校から自律登校へ、PTA からスマサポへと今、泉小は大きな変化の只中にあります。何事も移行期には様々な問題が浮き彫りとなるものです。多くの方々に新しい体制を理解していただき、受け入れていただくには、その一つの課題に根気よく向き合っていくしかありません。先生方や保護者の皆様はもちろん、今回参加してくださった方々も、立場は違っても「子供たちが安心安全に登下校できる環境を皆で作っていきましょう」という思いは同じです。それを実現していくために一番重要なのは子供たちの当事者意識です。それがこうした機会を通じて育まれていき、下級生に受け継がれていくといいなと思います。子供たちが自分たちで考え、行動できるように、皆でサポートしていきましょう！

一人一人が、自分のこととして考えよう！



お知らせ

コミュニティ・スクール『いずみっこ応援団!!』

公式 LINE VROOM にて活動記録を配信中！

ぜひ御覧ください！！



公式 LINE はコチラ→

※QRコードを読み込み、友達追加をすると御覧になれます。

活動に参加してみたい方は公式 LINE の友達追加後、「Google フォーム」に入力し、トーク画面でお名前を送信してください。

メールでも登録できます。 izumikko.ouendan2020@gmail.com